

大阪府立三国丘高等学校60周年記念事業報告

○皆様のおかげをもちまして、大阪府立三国丘高等学校60周年記念事業をすべて終えることができました。以下、各事業ごとにご報告いたします。

記念式典

◆日時・会場

- ・日時：平成23年11月19日（土）午後2時30分より
- ・会場：本校体育館

◆タイムテーブル

（第1部：式典およびアトラクション 第2部：ホームカミング・アワー）

- ・午後2時 受付開始
- ・午後2時30分 【第1部】式典開式
- ・午後3時 5分 アトラクション開始
- ・午後3時45分 アトラクション終了
- ・午後4時 【第2部】ホームカミング・アワー
- ・午後4時40分 ホームカミング・アワー終了

※ホームカミング・アワーは、卒業以来、学校を訪れたことのない卒業生の方々に、現在の学校の様子をご覧いただくための企画です。

◆式次第

- 1 開式の辞
- 1 校歌斉唱
- 1 校長式辞
- 1 記念事業実行委員長・三友会会長挨拶
- 1 来賓祝辞
- 1 来賓紹介
- 1 祝電披露
- 1 閉式の辞

◆ご来賓（敬称略）

大阪府教育委員会	教育振興室長	津田 仁
大阪府立高等学校長協会	代表・	
大阪府立福泉高等学校	校長	中井 孝典
大阪府立高等学校長協会	定時制通信制部会長・	
大阪府立寝屋川高等学校	准校長	元田 良司
大阪府高等学校 定時制通信制教育研究会	会長・	
堺市立堺高等学校	准校長	松下 弘文
大阪府立桃谷高等学校	准校長	浅田 建
大阪府立成城高等学校	准校長	井上 卓三
大阪府立藤井寺工科高等学校	准校長	河内 正行
大阪府立堺工科高等学校	准校長	富田 昇
大阪府立今宮工科高等学校	准校長	根来 則義
大阪府立佐野工科高等学校	准校長	廣實 和人
大阪府立布施高等学校	准校長	好川 佳司
大阪府立富田林支援学校	准校長	西村 雅美
本校 第18代校長		志尾 吉俊
本校 第21代校長		赤塚 民三
本校 初代准校長		
現 大阪府立平野高等学校	校長	市橋 剛
本校 前教頭		
現 大阪府立生野高等学校	教頭	北 克則
本校 前課長補佐		
現 大阪府立伯太高等学校	事務長	瀧谷 正
三丘同窓会	会長	今西 邦夫
三丘同窓会	副会長	東 嘉伸
三丘同窓会	副会長	高木 喬
三丘同窓会	副会長	飯端 寿昭
三丘同窓会	幹事長	吉田 茂
大阪府立三国丘高等学校	校長	中尾 俊治

◆式辞

校庭の草木も秋の色に染まる頃となりました。

本日、ここにご多用にもかかわらず、
大阪府教育委員会 教育振興室長 津田 仁 様
をはじめ、たくさんのご来賓の皆様、ならびに本校の教育
にご尽力された歴代の校長・准校長先生、旧職員の方々、
母校を愛する気持ちからこの会場までお出かけくださった
同窓生の皆様方のご臨席を賜り、大阪府立三国丘高等学
校定時制課程 創設六十周年記念式典をこのように盛大に挙
行できますことは、この上ない喜びであり、心からお礼申し
上げます。



明治二十八年創立という一世紀を超える歴史を誇る大阪府立三国丘高等学校に、定時制課程が創設されたのは、戦後の復興が形になり始めた昭和二十六年。以来、この堺の地で「夜に学ぶ必要のある人のための学び舎」として、その時々を社会を支える人物を育成しつつ、六十年の時を刻んで参りました。

大阪府の施策による定時制高校再編整備の時期をくぐりぬけて存続し、わが校は大阪南部で定時制教育の伝統を受け継ぐ使命を担い続けています。これもひとえに、歴代校長・准校長の諸先生方と、定時制教頭を中心に一丸となって教育に当たられた全教職員の皆様のご尽力、そしてそれに答えた当時の生徒の皆さんの努力、さらにご関係の皆様のご支援助の賜物だと思っております。

六十周年を人に例えると「還暦」。人生にさまざまな山や谷があるごとく、本校定時制課程も時代や社会の要請に応じてさまざまな変化を遂げてきました。いまでは中学を卒業してすぐ本校に入学してくる生徒は六割余り、あとはさまざまな理由や事情で高校教育をあらためて受ける道を選ぶ、いわゆる「学び直し」を目的として入学した生徒です。生徒一人一人が思い描く「望ましい人生」への再挑戦が、今現在もこの三国丘の定時制で行われつつあるのです。

学校の体制としては、五十周年以後の十年間に、普通科単位制高校となり、募集学級数も三学級に増え、「定時制の校長」として『准校長』が置かれたことで、定時制の実情に即応した学校運営が可能になりました。

経済不況下での生徒の学習を支援するため、堺遊技業組合様のご協力を得て、学校独自の奨学金制度も整えることができました。

この六十周年を節目として、今後も時代や社会の要請に応えるべく、さらなる「進化」をめざしたいと考えます。

さて、在校生の皆さん、創設記念式典は、本校の歴史を再確認するとともに、先輩たちがこれまで本校の伝統を築いてきた足跡をたどることにより、志を新たにする機会でもあります。

皆さんには、一年後・三年後・五年後といった近い未来の自分を思い描くことから始めて、「自分は何をして生きてゆくのか」「自分はどのように生きてゆくのか」をしっかりと考えて、本校を卒業してほしいと思います。

そして、社会の変化に柔軟に対応し、新しい社会を担うことのできる人間になってもらいたいと願っています。

新しい歴史は皆さんが作り上げるものです。校歌にも謳われてある「重い使命」を果たそうではありませんか。

終わりに、創設以来本校に対して多大なご支援を賜りました大阪府教育委員会、本校同窓会ならびに関係の皆様にご心より感謝申し上げますと共に、生徒・教職員一同、皆様のご期待に応えるべく、大阪に必要とされる学校づくりに邁進することを宣言し、今後とも一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

平成二十三年十一月十九日

大阪府立三国丘高等学校 准校長

松本 英太郎

◆式典の様子

※ご来賓・同窓生・旧職員・在校生あわせておよそ400名の盛大な式典となりました。



准校長 式辞



記念事業実行委員長 挨拶



大阪府教育委員会 祝辞



ご来賓の皆様



記念事業実行委員会席



スライドショー



スライドショー



音楽部による演奏

記念祝賀会

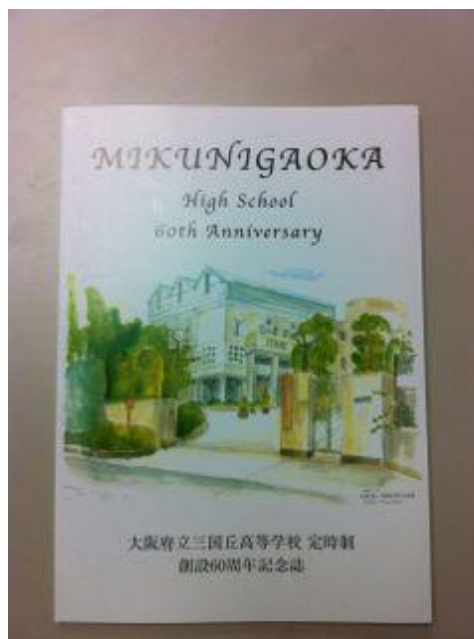
- ◆式典当日、午後午後 5 時 30 分より、堺東駅前にある「楓林閣」において、三友会主催による創設 60 周年記念祝賀会が開催されました。
同窓生・旧職員、総勢 79 名の皆様が旧交を温め、心から楽しい時間を過ごされました。

記念誌

◆創設50周年から10年間の本校の歩みを収録した、本文52ページの記念誌を作成しました。

在校生および府立各高校に配布するとともに、記念事業に際しご寄付をいただいた方に贈呈しました。

表紙には、本校の卒業生で、現在も堺の街を描き続けておられる 岩本かずえ 様（独立美術協会準会員、日本美術家連盟会員、堺美術協会委員、堺のチンチン電車を愛する会幹事）の作品をご提供いただきました。



記念品

◆記念事業の寄付金と定時制同窓会の三友会のご協力による記念品です。

定時制の式典・行事等で多用する、本校の多目的ホールの放送設備と、式典用の紅白幕を学校にご寄贈いただきました。



最新のホール内放送機器

紅白幕

会計報告

定時制創設六〇周年記念事業会計報告			
記念事業経費の部			
収入の部			
	振込寄付金額	1,064,000	186名 528口
	合計	1,064,000	
支出の部			
	寄付金振込手数料	6,240	郵便局手数料
	記念誌製作費	630,420	1,000部印刷費、振込手数料
	記念誌郵送料	10,960	137件
	通信連絡費	15,750	実行委員会・幹事会通知はがき代
	記念品代	350,000	記念品代 498,815円 (三友会記念事業積立から 148,815円を充当)
	写真代	15,345	写真送料等
	繰越	35,285	三友会記念事業積立へ繰入
	合計	1,064,000	
記念祝賀会経費の部			
収入の部			
	振込祝賀会費	474,000	79名
	三友会から繰り入れ	39,500	
	合計	513,500	
支出の部			
	楓林閣支払	513,500	79名分
	合計	513,500	

以上、ご報告いたします。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

平成 24 年 3 月 1 日